資料 - 6 [様式集] 令和 6 年度 第 2 回 北陸地方整備局 事業評価監視委員会

### 一般国道359号 砺波東バイパス【防災】 費用対便益算出資料 [様式集]

様式一1	P 1
様式-2	P 4
様式-3①	P 5
様式-3②	P 7
様式-4	P 1 0
様式-5	P 1 1
参考様式1	P 1 2
参考様式 2	P 1 3

令和6年12月 北陸地方整備局

## (事後評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道359号 - 砺波東バイパス
事業区分	一般国道(二次改築)
事業主体	北陸地方整備局

# ●事業の効果や必要性を評価するための指標

白	政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力			
	円滑なモビリティの確保		
		● 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間 a (費用便益分析対象区間) について (R22推計結果) : : 港港長年間 [整編集上): 3,600,7万人時間/年 渋滞損失削減時間: 19,1万人時間/年(3,600,7万人時間/年→3,641.6万人時間/年) : 港場長削減率: 0,5%削減 区間 b (当該区間/並行区間) について (R22推計結果) : 当該区間が洗損失時間 整備無し): 40,2万人・時間/年 当該区間およびパイパス区間の洗滞損失削減時間6,8万人・時間/年(40,2万人・時間/年→33,4万人・時間/年) 渋滞損失削減率: 16.9%削減
		○ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
		〇 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
		● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	バス事業者へのヒアリングにより、以下の整備効果を確認 ・道幅も広く、信号機も適度にあり、以前より時間短縮に繋がっている。 ・バス事業者にはとても便利な道になった。
		〇 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
		● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	対象空港:富山きときと空港 対象自治体名:富山市 砺波市役所~富山空港 約5分短縮(約44.5分(R5)⇒39.8分(R5)) ※整備ありの現道とバイパスで比較
	物流効率化の支援	. elig	
		○ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
		〇 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
	都市の再生		
		〇 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
		〇 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成(又は一部形成)されたことによる効果	
		〇 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
		〇 中心市街地内で行われたことによる効果	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha □ 以上)への連絡道路となった	

	国土・地域ネットワ	トワークの構築	
		□ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消	
		● 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	対象自治体:師波市 日常活動圏中心都市:富山市 富山市方向の移動の円滑性や安全性、製品輸送費の安定性が向上し、物流効率化を支援 砺波市役所~富山市役所 約5分短縮(約58.5分(R5)⇒53.8分(R5))) ※整備ありの現道とバイパスで比較
	個性ある地域の形成	形成	
_		○ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	
		○ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	
		● 主要な観光地へのアクセス向上による効果	主要な観光地:砺波チューリップ公園(となみチュ-リップフェア) 年間観光客入り込み数:30万人(R6.5) 北陸道砺波IC~砺波チューリップ公園 約1分短縮(約10.1分(R5)⇒8.9分(R5)) ※整備ありの現道とバイパスで比較
_		〇 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	
華っし			
_	歩行者・自転車の	歩行者・自転車のための生活空間の形成	
		○ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
		交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整   備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
	無電柱化による	無電柱化による美しい町並みの形成	
_		□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新 ロ たに無電柱化を達成する	
_	安全で安心できる	るくらしの確保	
		〇 三次医療施設へのアクセス向上の状況	
3. 安全			
	安全な生活環境の確保	<b></b>	
		● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	対象区間の現道自動車交通量(64百台/日(H22)⇒54百台/日(R3))/パイパス自動車交通量(104台/日(R3))対象区間の現道における死傷事故率 約20.6件/億台和減少(16.5件/億台和⇒16.9件/億台和)
		○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	
	災害への備え		
		□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)とし て位置づけあり	富山県地域防災計画において、第二次緊急輸送道路への位置づけあり
_		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	
		<ul><li>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A)路線としての位置づけがある場合)</li></ul>	
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	架替の必要のある老朽橋梁名:太田橋(旧橋:昭和13年梁橋) パイパス整備により老朽橋梁の代替路が確保され、通行規制が解消
		■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消	冬期交通障害区間:国道359号(現道区間) パイパス整備により冬期交通障害区間が解消

4. 環境			
	地球環境の保全	44	
		● 対象道路の整備により削減される自動車からの002排出量	(R22推計結果) 費用便益分析対象範囲のC02排出量の削減量:約1.3千t-C02/年整備なし:約826.1千t-C02/年 → 整備あり:約826.1千t-C02/年
	生活環境の改善・保全	垂- 宋全	
		● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(R22推計結果) 費用便益分析対象範囲のNOX排出量の削減率:0.2% NOX排出削減量:約3.0t-NOX/年整備なし:約1,650t-NOX/年 → 整備あり:約1,646t-NOX/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(R22推計結果)費用便益分析対象範囲のSPM排出量の削減率:0.2% SPN排出削減量:約0.2t-SPN/年整備なし:約85.6t-SPN/年 → 整備あり:約85.4t-SPN/年
		○ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	
		○ その他、環境や景観上の効果	
5. その他	ţ		
	他のプロジェクトとの関係	この関係	
		○ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	
		〇 他機関との連携プログラムに関する効果	
		○ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	

#### 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他 の別
一般国道359号	砺波東バイパス	L=6.1Km	二次改築	バイパス

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,500~11,600	2	北陸地方整備局

#### ①費用

	事 業 費	維持管理費	更新費	合 計
基 準 年		令和	6年度	
単純合計	191.6億円	9.9億円		201.5億円
基準年における 現在価値(C)	366.9億円	7.4億円		374.3億円

#### ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計	
基 準 年		令和	6年度		
供用年	平成22年度、令和2年度				
単年便益 (初年便益)	5.9億円	1.1億円	0.1億円	7.1億円	
基準年における 現在価値(B)	241.8億円	49.8億円	4.2億円	295.9億円	

#### 交通状況の変化

様式-3①

#### 事業名:一般国道359号砺波東バイパス

(推計時点 R22年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設•改築道路		交通量**1	[台/日]	-	10,900
[砺波東/	バイパス]	走行時間※2	[分]	-	10
: 0.1	lkm	走行時間費用※3	[億円/年]	_	20.36
		交通量	[台/日]	8,800	2,700
②主な周 辺道路 <sup>**4</sup> ②主な周 辺道路 <sup>**4</sup> (主)坪野 線:3.4km (主)砺波 細入線: 5.9km	走行時間	[分]	14	12	
	走行時間費用	[億円/年]	22.64	6.29	
	交通量	[台/日]	10,300	8,700	
	走行時間	[分]	7	7	
	走行時間費用	[億円/年]	13.65	11.14	
	交通量	[台/日]	6,600	6,000	
	走行時間	[分]	10	10	
	5.9KM	走行時間費用	[億円/年]	13.73	12.39
③その他: :1,130		走行時間費用	[億円/年]	2988.33	2982.26

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:1,159.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3038.35	3032.43	5.92

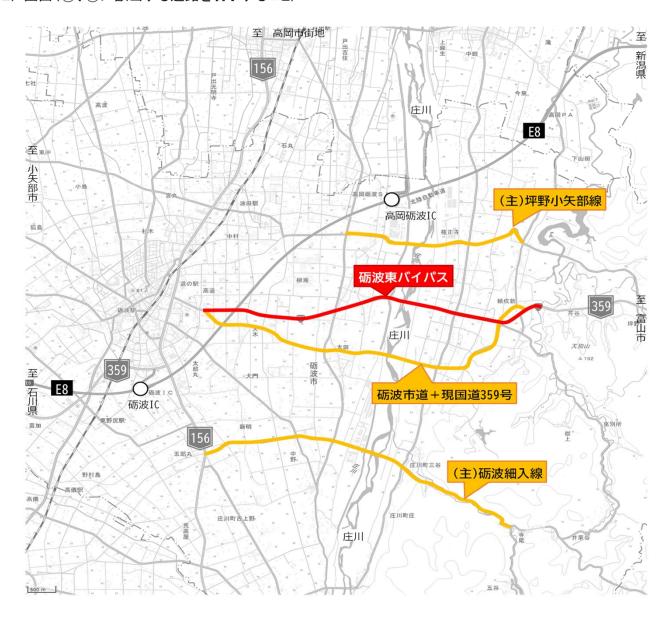
※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

#### (2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



#### 費用便益分析の条件

事業名: 砺波東バイパス

(2)

(2)			項目	チェック欄
		費用便益分析		_
	算出マニュアル		月 国土交通省 道路局 都市局)	•
		その他		
		分析対象期間	1	50年間
4	分析の基本的事項	4%		
		社会的割引率 基準年次		令和6年
	交通流の	1時点のみ推	<u></u> ≣†	
	推計時点	複数時点での		■(H27,R22)
			 -れぞれで交通流を推計	
	##=1の#20	整備の有無の		□有□無
	推計の状況	いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
		道路交通セン	サスをベースとした自動車OD表 は)	■ (H27センサス)
	推計に用いた		☆/ プ調査をベースとした自動車OD表	(**************************************
	OD表	(四段階推定)		
		その他(	)	
交		無	/	
通		<del></del> 有		
流	開発交通量の 考慮		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
推計		有の場合のみ	<b>う思した社田と記載</b>	
		QーV式を用し	かた配分	
		転換率式を用	いた配分	
		QーV式と転換	奥率式の併用による配分	
			ノクパフォーマンス関数を用いた配分)	
	피사수정티스	簡易手法	T	
	配分交通量の 推計手法	簡易手法の	小規模事業である	
	1年日172	採択理由	山間部海岸部で併行道路が少ない	
		節見壬斗の孝う	その他( ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )	
			J(19不入地至V)政化/J(A中)	
		その他(		
		して設定		
		採用理由を記載		,
	<b>法在</b> 示点 ◆			
	速度設定の			
考え方		最終配分の速		
		採用理由を記載		
		その他(最終層	配分でQoを超える場合、実速度と照合し設定。)	

(3)

			項目	チェック欄			
		考慮しない					
		考慮する					
	4047		面的に考慮				
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮				
	<del>が</del> /百	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	( ) %			
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記	<u>:</u> 載			
		考慮しない					
		考慮する					
		73 / 6	採用した通行止め日数	( ) 日			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮する	採用した通行止め日数の考え方を記載	<del></del>			
		場合のみ	とり止め交通の考慮する				
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその	の考え方を記載			
		考慮しない					
	冬期交通の	考慮する					
			採用した冬期日数	(99)日			
		考慮する	採用した冬期日数の考え方を記載				
			降雪が最初に観測された日から最後に観測された	日までの冬期日数			
便	影響		(99日)及び降雪日数(48日)を考慮。				
益		場合のみ	冬期の走行速度と交通容量の関係				
の算定			設定の考え方を記載 通常期と冬期の速度比(降雪日12%低下、降雪日 慮。	以外5%低下)を考			
	交通流推計の	ブロック別・車	種別走行台キロの伸び率による設定				
	時点以外の	その他					
	便益の算定	(	)				
		費用便益分析	fマニュアルの値を使用				
	車種別時間	独自に設定し					
	価値原単位	算出根拠を添作	<b>すすること</b>				
		費用便益分析					
	車種別走行	独自に設定し					
	経費原単位	算出根拠を添付すること					
	交通事故減少	中央分離帯σ	)有無を考慮				
	便益算定	中央分離帯σ	)有無を考慮しない				
		考慮しない					
	走行時間短縮·走行 経費減少·交通事故	考慮する					
	減少以外の便益	(考慮の場合、	算出根拠を添付すること)				
	その他	•					

(4)

項目										
		詳細事業計画	による値を採用							
	事業費	標準投資パタ								
		その他(								
	<b>###</b> ##	維持管理費の設力								
	維持管理費	富山県の県管	理路線の実績値から設定。							
	更新費	更新費の設定根	処を記載							
費	雪寒費	積雪地域また	積雪地域または寒冷地域である							
用		考慮しない								
の	当該道路整備が 行われない場合	考慮する								
算			事業費を考慮							
定			維持管理費を考慮							
	の費用	考慮する 場合のみ	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(	对采约6、复用等/						
	その他									
4. その他										
********										

#### 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道359号	据法事	バイパフ							押事価の昇出(月	
回川石· 放图度335万	训从木	./\//\						単価 (億円) 0.0380	延長 (km) 6.1	単純価値(億円) 0.23
		<b>+</b>	割戻率	GDP		(億円)	維持管理	費(億円)	更新費	(億円)
<u>年次</u>	年度	割引率	0.0004	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
	H 9 H 10	4% 4%	2.8834 2.7725	114.2	6.29 14.57	16.31 36.52				
<u>-12年日</u> -11年目	H 11	4%	2.7725	113.6 112.0	10.80					
 -10年目	H 12	4%	2.5633	110.7	8.42					
	H 13	4%	2.4647	109.4	11.50					
	H 14	4%	2.3699	107.6	17.00					
	H 15	4%	2.2788		6.50					
-6年目	H 16	4%	2.1911	105.0	11.87					
-5年目	H 17	4%	2.1068	103.7	9.24					
-4年目	H 18	4%	2.0258	103.0	10.11	20.42				
-3年目	H 19	4%	1.9479	102.1	10.53	20.63				
-2年目	H 20	4%	1.8730	101.6	8.44					
-1年目	H 21	4%	1.8009	100.3	7.34	13.54				
供用開始年次	H 22	4%	1.7317	98.6	0.43	0.78	0.15	0.27		
1年目	H 23	4%	1.6651	97.2	0.67		0.15			
2年目	H 24	4%	1.6010	96.4	4.19	7.15	0.15	0.26		
3年目	H 25	4%	1.5395	96.4	4.03		0.15			
4年目	H 26	4%	1.4802	98.7	3.90		0.15			
5年目	H 27	4%	1.4233	100.2	8.24		0.15			
6年目	H 28	4%	1.3686	100.2	9.10		0.15			
7年目	H 29	4%	1.3159	100.5	10.68		0.15			
8年目	H 30	4%	1.2653	100.4	16.39		0.15			
9年目	R 1	4%	1.2167	101.2	1.31	1.62	0.15	0.19		
	R 2	4%	1.1699	101.9	0.03	0.04	0.21	0.25		
11年目	R 3	4%	1.1249	101.8			0.21	0.24		
12年目	R 4	4%	1.0816	102.7			0.21	0.23		
<u>13年目</u> 14年目	R 5	4% 4%	1.0400	102.7 102.7			0.21	0.22 0.21		
14年日 15年目	R 6	4% 4%	1.0000 0.9615	102.7			0.21 0.21	0.21		
	R 8	4%	0.9246	102.7			0.21	0.20		
10年日 17年目	R 9	4%	0.8890	102.7			0.21	0.19		
18年目	R 10	4%	0.8548	102.7			0.21	0.19		
19年目	R 11	4%	0.8219	102.7			0.21	0.18		
20年目	R 12	4%	0.7903	102.7			0.21	0.17		
21年目	R 13	4%	0.7599	102.7			0.21	0.17		
22年目	R 14	4%	0.7307	102.7			0.21	0.15		
23年目	R 15	4%	0.7026	102.7			0.21	0.15		
24年目	R 16	4%	0.6756	102.7			0.21	0.14		
25年目	R 17	4%	0.6496	102.7			0.21	0.14		
26年目	R 18	4%	0.6246	102.7			0.21	0.13		
27年目	R 19		0.6006				0.21			
28年目	R 20	4%	0.5775				0.21	0.12		
29年目	R 21	4%	0.5553				0.21	0.12		
30年目	R 22	4%	0.5339				0.21	0.11		
31年目	R 23	4%	0.5134	102.7			0.21	0.11		
32年目	R 24	4%	0.4936	102.7			0.21	0.10		
33年目	R 25	4%	0.4746				0.21	0.10		
34年目	R 26	4%	0.4564	102.7			0.21	0.10		
35年目	R 27	4%	0.4388				0.21	0.09		
36年目	R 28	4%	0.4220				0.21	0.09		
<u>37年目</u>	R 29	4%	0.4057	102.7			0.21	0.09		
38年目	R 30	4%	0.3901	102.7			0.21	0.08		
39年目	R 31	4%	0.3751	102.7			0.21	0.08		
40年目	R 32	4%	0.3607	102.7			0.21	0.08		
41年目	R 33	4%	0.3468				0.21	0.07		
42年目	R 34	4%	0.3335	102.7			0.21	0.07		
43年目	R 35	4%	0.3207	102.7			0.21	0.07		
44年目	R 36	4%	0.3083				0.21	0.06		
45年目	R 37	4%	0.2965				0.21	0.06		
46年目	R 38	4%	0.2851	102.7			0.21	0.06		
47年目	R 39	4%	0.2741	102.7			0.21	0.06		
48年目	R 40	4%	0.2636		40.00	10.70	0.21	0.06		
49年目	R 41	4%	0.2534	102.7	-42.33	-10.73	0.21	0.05		
合 計	l				149.25	266.04	9.93	7.36		
					149.25	366.94	9.93	1.30		<u> </u>
単純事業費計					191.58		9.93			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

様式-5

(	## 1001 1 001 1 001 1 009 0 099 0 0 0 0 0	(大陸文) (大陸文) (大陸文) (0.99478 (0.99779 (0.98789 (0.98288 (0.98258 (0.98258 (0.98258 (0.98258 (0.98128 (0	かり 伸び率 1 通貨物 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全事事 0.98892 1.02412 1.02412 1.00193 0.99541 0.99531 0.99533 0.99533 0.99533 0.99533 0.99533 0.99533 0.99534 0.99524 0.99524 0.99515 0.99517	発 ・	(A)		乗用車類 小	走行時間 本行時間 工业貨物	走行時間短縮便益(億円)	_	現在価値 ①×(A)		走行経費	走行経費減少便益(億円)		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	交通事故減少便益(億円) 現在価値	便益(億円) 現在価値	中 特別	計 (意円)
1	1   0   0   0   0   0   0   0   0   0	(小型貨物 (99775) (109845) (109845) (1098779) (100099) (1000	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	庫 998892 002412 000193 90517 99531 99531 99533 99533 99524 99522 99517 99517 99517		V - O 5 2 E 9 6		_ ~	、型貨物			現在価値 ①×(A)						(	現在価値	H	
T   T   T   T   T   T   T   T   X   X		0.98 (1.5) (	1.00407 1.00407	0.99892 1.02412 1.00193 1.00193 1.00193 1.009531 0.99531 0.99531 0.99522 0.99522 0.99524 0.99526 0.99526 0.99517 0.99517 0.99526 0.99517 0.99517		1.6651 1.6010 1.5395 1.4802 1.4233 1.3686 1.3686		`	_	有油的	- -	2	#田田 #	1. 生分香	排油加香	4	1 ( )	(0)	(X) > (c)		現在価値割引率値
T   T   T   T   T   T   T   X   X   X			0.97941 0.95660 0.95664 0.95664 1.00422 1.00417 1.00417 1.00416 1.00404 1.00407 1.00404 1.00404 1.00404 1.00407 1.00404 1.00405 1.00406	1,02412 1,00193 1,00193 1,00193 1,009531 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99533 0,99531 0,99524 0,99517 0,99517		1.6651 1.6010 1.5395 1.4802 1.4233 1.3686 1.3686	98.6	4.47	3	0.01		10.66	米加丰城 0.73	က	0.11		1.95	0.09	0.17	7.08	12.78
			0.95660 0.94649 0.95604 1.00422 1.00417 1.00417 1.00416 1.00410 1.00404 1.00407 1.00404 1.00407 1.00404 1.00407 1.00404 1.00407 1.00404 1.00407	100193 0.99312 0.99531 0.99533 0.99533 0.99531 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528 0.99528		1.6010 1.5395 1.4802 1.4233 1.3686 1.3686	97.2	4.50	1.43	0.01	5.94	10.45	0.74	0.23	0.11	1.08	1.90	0.09	0.16	7.11	12.51
			0.94649 0.95604 1.00422 1.00419 1.00419 1.00416 1.00410 1.00409 1.00409 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400	0.99312 0.99541 0.99539 0.99536 0.99536 0.99536 0.99528 0.99528 0.99528 0.99524 0.99524 0.99517 0.99517		1.5395 1.4802 1.4233 1.3686 1.3686	96.4	4.65	1.45	0.01	6.12	10.43	0.76	0.24	0.11	1.1	1.89	0.09	0.16	7.32	12.48
T T T T T T X X X X X X X X X X X X X X			0.95604 1.00422 1.00421 1.00419 1.00417 1.00416 1.00409 1.00409 1.00409 1.00404 1.00404 1.00404 1.00404 1.00404 1.00404 1.00406	0.99537 0.99537 0.99533 0.99533 0.99533 0.99533 0.99524 0.99524 0.99524 0.99524 0.99524 0.99517 0.99517		1.4802 1.4233 1.3686 1 3159	96.4	4.70	1.45	0.01	6.16	10.11	0.77	0.24	0.10	<del>-</del>	1.82	60'0	0.15	7.37	12.08
			1.00402 1.00417 1.00417 1.00417 1.00416 1.00416 1.00409 1.00405 1.00406 1.00406 1.00406 1.00406 1.00406 1.00406	0.99541 0.99533 0.99533 0.99533 0.99533 0.99528 0.99524 0.99524 0.99524 0.99527 0.99517 0.99517	<u>                                     </u>	1.3686	98.7	4.71	1.43	0.01	6.15	9.48	0.77	0.23	0.10	1.10	1.70	0.09	0.14	7.35	11.32
T   T   M   M   M   M   M   M   M   M			1.00419 1.00417 1.00414 1.00416 1.00410 1.00400 1.00400 1.00404 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400	0.99538 0.99537 0.99533 0.99533 0.99531 0.99528 0.99520 0.99519 0.99517 0.99517	<u> </u>	1.3686	100.2	4.78	1.44	0.01	6.22	9.07	0.78	0.23	0.00	= 5	1.62	0.09	0.14	7.42	10.83
			1.00419 1.00414 1.00414 1.00412 1.00409 1.00409 1.00409 1.00404 1.00400 1.00400 1.00400	0.99535 0.99533 0.99531 0.99528 0.99524 0.99524 0.99517 0.99517 0.99517		3159	100.2	4.76	1.41	0.01	6.18	8.67	0.78	0.23	0.09	1.10	1.55	0.09	0.13	7.38	10.35
2			1.00415 1.00415 1.00410 1.00405 1.00406 1.00406 1.00406 1.00406	0.99533 0.99533 0.99538 0.99528 0.99526 0.99526 0.99519 0.99517 0.99517		0.00	100.5	4.74	1.39	0.01	6.14	8.26	0.78	0.23	0.09	1.10	1.48	60.0	0.13	7.33	9.86
			1.00419 1.00414 1.00410 1.00409 1.00404 1.00402 1.00400	0.99533 0.99531 0.99528 0.99524 0.99522 0.99519 0.99519 0.99510		1.2033	100.4	4.73	\S.	0.01	0.0	7.40	0.78	0.22	0.00	60.1	14.	0.09	0.12	1.28	9.43
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00414 1.00412 1.00410 1.00403 1.00404 1.00404 1.00404 1.00400	0.99528 0.99528 0.99524 0.99522 0.99519 0.99519 0.99510		1.216/	2.101	4./1	1.34	0.01	6.06	7.04	0.77	0.22	0.09	80.1	1.34	0.09	0.11	1.24	8.93
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400 1.00400	0.99528 0.99524 0.99522 0.99519 0.99517 0.99515 0.99515		1.1699	9.101	5.53	0.86	0.32	6.71	1.91	91.1	0.21	0.11	1.49	1.76	0.13	0.15	8.32	9.81
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00400 1.00405 1.00405 1.00406 1.00400 1.00400	0.99524 0.99522 0.99519 0.99517 0.99515		1.1249	101.8	5.51	0.84	0.32	9.9	7.57	91.1	0.21	0.11	1.48	1.68	0.13	0.14	8.28	9.40
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00400 1.00405 1.00406 1.00400 1.00400	0.99512 0.99519 0.99517 0.99515 0.99512		1.0816	102.7	5.49	0.83	0.32	6.64	7.18	1.15	0.21	0.11	1.47	1.59	0.12	0.14	8.24	8.91
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00405 1.00404 1.00400 1.00400	0.99519 0.99517 0.99515 0.99512		00400	102.7	5.45	0.0	0.33	6.57	0.07	0.1	0.20	0.12	1.46	1.00	0.12	0.0	8 16	0.00
X X X X X X X X X X X X X X X X X X X			1.00400	0.99515 0.99515 0.99512		0.0000	102.7	5.43	0.70	0.00	6.54	0.0	1 14	0.20	0.12	1 45	1 40	0.12	0.12	8 11	7 80
			1.00400	0.99515		0.00.0	1.02.1	1.43	0.70	0.00	10.0 11.0	6.03	† ·	0.0	0.12	C+	1.0	0.12	0.12	0.0	7.60
			1.00400	0.99512		0.9240	102.7	5.30	0.75	0.33	6.77	5.02	4	0.19	0.12	1 44	1.04	0.12	0.0	8.03	7 14
			20.			0.8548	102.7	537	0.73	0.33	6.44	5.70	1 13	0.18	0.12	1 43	1 22	0.12	010	7 99	6.83
			1 00300	0.00012		0.8219	100.7	535	0.70	0.00	6.41	7.26	1 2 2	α1.0	0.12	1 42	117	0.10	0.0	7 95	6.53
	$\sqcup \sqcup$		1 00258	0.99566		0 7903	102.7	533	0.70	0.34	6.37	5.04	1 12	0 18	0 12	1 41	1 12	0.12	600	7.91	6.25
	Ш	0.98772	1 00257	0.99564		0 7599	102 7	531	0.69	0.34	6.34	4 82	1 12	0.17	0 12	1 41	107	0.12	60 0	787	5 98
			1.00257	0.99562		0.7307	102.7	5.29	0.68	0.34	6.31	4.61	1	0.17	0.12	1.40	1.02	0.12	60'0	7.83	5.72
			1.00256	0.99561		0.7026	102.7	5.27	0.68	0.34	6.28	4.41	1.1	0.17	0.12	1.39	0.98	0.12	0.08	7.79	5.48
			1.00255	0.99559		0.6756	102.7	5.24	0.67	0.34	6.25	4.22	1.10	0.17	0.12	1.39	0.94	0.12	0.08	7.76	5.24
			1.00255	0.99557		0.6496	102.7	5.22	0.66	0.34	6.22	4.04	1.10	0.16	0.12	1.38	0.90	0.12	0.08	7.72	5.01
	0.99566	3 0.98692	1.00254	0.99555	4%	0.6246	102.7	5.20	0.65	0.34	6.19	3.87	1.09	0.16	0.12	1.37	0.86	0.12	0.07	7.68	4.80
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~			1.00253	0.99553		0.6006	102.7	5.18	0.64	0.34	6.16	3.70	1.09	0.16	0.12	1.37	0.82	0.12	0.07	7.65	4.59
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~			1.00253	0.99551	4%	0.5775	102.7	5.15	0.63	0.34	6.13	3.54	1.08	0.16	0.12	1.36	0.79	0.12	0.07	7.61	4.39
~ ~ ~ ~ ~ ~			1.00252	0.99549		0.5553	102.7	5.13	0.63	0.34	6.10	3.39	1.08	0.16	0.12	1.36	0.75	0.12	90.0	7.57	4.20
x x x x x			0.99993	0.99276		0.5339	102.7	5.11	0.62	0.34	6.07	3.24	1.07	0.15	0.12	1.35	0.72	0.11	90.0	7.53	4.02
x x x x			0.99993	0.99270		0.5134	102.7	5.06	0.61	0.34	6.02	3.09	1.06	0.15	0.12	1.34	0.69	0.11	90.0	7.47	3.84
x x x			0.99993	0.99265		0.4936	102.7	5.02	0.61	0.34	5.97	2.95	1.05	0.15	0.12	1.33	0.66	0.11	90.0	7.41	3.66
ж ж			0.99993	0.99259		0.4746	102.7	4.98	09.0	0.34	5.92	2.81	1.04	0.15	0.12	1.32	0.62	0.11	0.05	7.35	3.49
ď			0.99993	0.99254		0.4564	102.7	4.93	09.0	0.34	2.87	2.68	1.04	0.15	0.12	1.31	09.0	0.11	0.02	7.29	3.33
			0.99993	0.99248		0.4388	102.7	4.89	0.59	0.34	5.82	2.55	1.03	0.15	0.12	1.30	0.57	0.11	0.05	7.23	3.17
œ		_	0.99993	0.99243		0.4220	102.7	4.84	0.59	0.34	5.77	2.44	1.02	0.15	0.12	1.28	0.54	0.11	0.05	7.17	3.02
ď			0.99993	0.99237		0.4057	102.7	4.80	0.58	0.34	5.72	2.32	1.01	0.15	0.12	1.27	0.52	0.11	0.04	7.11	2.88
r			0.99993	0.99231		0.3901	102.7	4.75	0.58	0.34	2.67	2.21	1.00	0.14	0.12	1.26	0.49	0.11	0.04	7.04	2.75
2	4		0.99993	0.99225		0.3751	102.7	4.71	0.57	0.34	5.62	2.11	0.99	0.14	0.12	1.25	0.47	0.11	0.04	6.98	2.62
× (			0.99993	0.99219		0.3607	102./	4.66	0.57	0.34	5.5/	2.01	0.98	0.14	0.12	1.24	0.45	0.11	0.04	6.92	2.50
		0.99131	0.99993	0.99213		0.3408	102.7	4.02	0.00	0.34	20.0	1.92	0.97	0.14	0.12	1.23	0.43	- 0	0.04	0.80	2.38
ב נ			0.99993	0.99207		0.5333	102.7	4.07	0.00	0.34	74.0	.00	0.90	0.14	0.12	77.1	0.41	0.10	0.03	0.00	17.7
צ נ			0.99993	0.99200		0.3207	102.7	4.53	0.00	0.34	5.43	4.00	0.95	0.14	0.12	1.2.1	0.39	0.10	0.03	6.74	2.16
צ נ			0.99993	0.99194		0.3083	102.1	4.48	0.55	0.34	5.38	00.1	0.94	0.14	0.12	07.1	0.37	0.10	0.03	0.08	2.06
× (			0.99993	0.99187		0.2965	102.7	4.44	0.54	0.34	5.33	1.58	0.93	0.14	0.12	1.19	0.35	0.10	0.03	6.62	1.96
<u>~</u> (			0.99993	0.99181		0.2851	102.7	4.39	0.54	0.34	5.28	1.50	0.92	0.13	0.12	1.18	0.34	0.10	0.03	6.56	1.87
2 (			0.99993	0.99174		0.2741	102.7	4.35	0.53	0.34	5.23	1.43	0.91	0.13	0.12	1.1/	0.32	0.10	0.03	6.50	1./8
<u>~ c</u>			0.99993	0.99167	% 4%	0.2636	102.7	4.31	0.53	0.34	5.18	1.36	0.90	0.13	0.12	1.16	0.31	0.10	0.03	6.43	1.70
Ш	0.98952	0.99066	0.99993	0.99160		0.2534	102.7	4.26	0.52	0.34	5.13	1.30	0.89	0.13	0.12	1.15	0.29	0.10	0.03	6.37	1.62
<del>- </del>					$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	247.21	40.05	13.62	300.88	241.81	49.76	8.77	5.79	64.32	49.83	5.49	4.24	370.69	295.88

#### 参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
国道359号	砺波東バイパス	2	6.1 km

#### ■事業費内訳【全体】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					11,263	
	改良費				3,966	
		土工	m³	418,457	1,784	切土(48,423m3)、盛土(191,645m3)
		法面工	m <sup>°</sup>	28,807	111	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,055	重力式、L型擁壁、ブロック積擁壁
		函渠工	式	1	739	
		排水工	式	1	278	
	橋梁費				4,251	
		100m以上	m		4,101	2橋
		100m未満	m		150	1橋
	舗装費				1,613	
		車道舗装	m <sup>®</sup>	123,855	1,310	
		従道路及び側道舗装	m <sup>°</sup>	33,300	197	
		歩道舗装	m <sup>®</sup>	31,278	105	
	付帯施設費				1,432	
		交通管理施設工	式	1	1,432	防草対策工、防護柵工、境界工、区画線工
②用地及補	也及補償費				5,715	
	用地費		m <sup>°</sup>	260,700	4,425	
		宅地	m <sup>°</sup>	27,000	946	
		田畑	m <sup>®</sup>	175,200	3,187	
		荒地	m <sup>°</sup>	58,500	293	
	補償費		式	1	1,290	
③間接経費			式	1	3,065	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					20,043	

参考様式2

#### 全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道359号	砺波東バイパス	2	6.1km

#### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	6.1	13	巡回、清掃、除草等
雪寒費	km	6.1	10	除雪等
維持管理費合計			23	

#### 【単価等について】

〇維持管理費は、富山県内の県道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。